

<別添資料 1> 調査協力依頼アンケート

ご自身に関する調査のご案内

このご案内は、6月上旬に予定している調査への参加をお願いしたい条件にあてはまる方にご案内いたしております。

下記の内容をよくお読みになり、末尾の設問にて参加意向をご選択ください。

※尚、抽選により対象にならない場合もございます。あらかじめご了承ください。

-----  
■調査実施内容

あなたご自身に関するアンケート（20問程度）を、【Web】もしくは【郵送】でお送りいたします。

こちらを、指定の期間内にご回答いただきます。

【Web】のアンケートと紙のアンケート【郵送】のどちらに参加いただくかは、お選びいただけません。

いずれもご参加いただける方のみ、ご応募ください。

※【Web】のアンケートは通常通り、あなたのマイページからご回答いただきます。

※紙のアンケート【郵送】は、あなたのご自宅へお送りしますので、

お送りしたアンケート用紙にご回答いただき、同封の返却用封筒にてご返送いただきます。（※送料はかかりません）

-----  
■スケジュール

【Web 調査】

- ・アンケート回答期間 : 6月6日（金）～ 6月8日（日）

【郵送調査】

- ・アンケート用紙発送日 : 6月6日（金）頃
- ・アンケート用紙到着 : 6月7日（土）～ 6月11日（水）頃

※地域により郵送日数がかかる場合がございます。

- ・アンケート用紙返却期日 : 6月16日（月）消印有効

※いずれのスケジュールでも参加いただける方のみ、ご応募ください。

Q1 前ページでご覧いただいた説明内容にご同意いただいた上で、今回の調査に参加していただくことはできますか。

1. 【Web 調査】【郵送調査】いずれでも参加できる
2. 【Web 調査】なら参加できる
3. 【郵送調査】なら参加できる
4. 【Web 調査】【郵送調査】いずれも参加できない

Q2 下記の条件に同意していただけますか。

◆調査参加上の注意 <1>

- ・【郵送調査】に当選された場合、アンケート用紙は、郵便でお送りいたします。  
アンケート用紙到着予定日【6月7日（土）～6月11日（水）頃】に確実に受け取りください。
- ・なお、アンケート用紙は、必ずあなたご自身でご記入いただきます。

【 必須入力 】

1. 同意できる
2. 同意できない

Q3 下記の条件に同意の上、期日までに必ず返却できますか？

◆調査参加上の注意 <2>

【郵送調査】に当選された場合、アンケート用紙等、送付物一式は、6月16日（月）消印有効でご返却ください。（送料はかかりません）

※ 返却にご協力いただけない場合、弊社担当者がご自宅までお伺いする場合がございますので、必ずご返却いただけますようお願いいたします。また、今後のアンケート配信を控えさせていただく場合もございますので、必ずご返却ください。

【 必須入力 】

1. 返却できる
2. 返却できない

Q4【郵送調査】に当選された場合、アンケート用紙の発送にあたり、あなたのご住所、お電話番号、お名前などをお伺いします。  
下記にご記入をお願いいたします。

## 健康に関するアンケート

本アンケートは、  
先日、当選されました【健康に関する調査】のアンケート  
にお答えいただくものです。

下記アンケートにご協力お願いいたします。

### 当アンケートの回答者の皆様へお願い

マクロミルモニタの皆様にはモニタ規約にて「調査についての守秘義務」の徹底をお願いしてま  
す。

当アンケートの内容および当アンケートで知り得た情報については、決して第三者に口外しないよ  
う(掲示板やホームページへの書き込みを含む)、ご協力お願いします。

- ①必須入力



あなたの世帯全体の1年間の合計収入を教えてください。

【必須入力】

1. 200万円未満
2. 200～400万円未満
3. 400～600万円未満
4. 600～800万円未満
5. 800～1000万円未満
6. 1000～1200万円未満
7. 1200～1500万円未満
8. 1500～2000万円未満

9. 2000 万円以上

10. 答えたくない

• ①必須入力

**Q2** あなたの世帯は全員で何人ですか？

【 必須入力 】

1. 1 人

2. 2 人

3. 3 人

4. 4 人

5. 5 人以上

• ①必須入力

**Q3** あなたは、これまで少なくとも 1 年以上タバコを吸っていたことがありますか？

“はい”は 1 年間に少なくとも平均で 1 日 1 本の紙巻タバコ、または週 1 本の葉巻を吸うことを意味しています。

【 必須入力 】

1. はい

2. いいえ

- セレクト条件：【Q3】で1と答えた方
- ①必須入力

**Q4** あなたは、現在タバコを吸っていますか？

つい最近(例えば、1ヶ月程度前)まで吸っていた方は、“はい”を選んでください。

【 必須入力 】

- 1. はい
- 2. いいえ

- ①必須入力
- ①I1\_FA: 必須入力

**Q5** あなたの最終学歴について教えてください。

以下の中からもっともよくあてはまるものを選んでください。

【 必須入力 】

- 1. 中学卒
- 2. 高校卒
- 3. 現在専門学校生
- 4. 専門学校卒
- 5. 現在短大生
- 6. 短大卒
- 7. 現在大学生
- 8. 大学卒
- 9. 現在大学院生
- 10. 大学院卒

11. その他

- ①必須入力
- 排他選択肢:14. この中にあてはまるものはない



あなたはこれまでどんな病気にかかったことがありますか？

あてはまるものすべてを選択してください。

【 必須入力 】

- 1. 高血圧
- 2. 糖尿病
- 3. 高脂血症
- 4. 気管支喘息
- 5. アレルギー性鼻炎(花粉症を含む)
- 6. アトピー性皮膚炎
- 7. 食物アレルギー
- 8. スギ花粉症
- 9. 副鼻腔炎、蓄膿症、鼻茸
- 10. 過敏性腸症候群
- 11. うつ病
- 12. 甲状腺疾患
- 13. 関節リウマチ
- 14. この中にあてはまるものはない

- ①必須入力

**Q7** あなたは、花粉症を含む何らかの鼻アレルギーがありますか？

【 必須入力 】

- 1. はい
- 2. いいえ

- ①必須入力

**Q8** あなたは、最近 12 ヶ月の間に 1 度でも胸がゼーゼー、ヒューヒューしたことがありますか？

“ゼーゼー”とは、笛を吹くような音で、高いあるいは低い場合もあり、またささやくように弱い場合もあります。

【 必須入力 】

- 1. はい
- 2. いいえ

- セレクト条件：【Q8】で 1 と答えた方

- ①必須入力

**Q9** あなたは、ゼーゼー、ヒューヒューしている時に少しでも息切れを感じたことはありますか？

【 必須入力 】

- 1. はい
- 2. いいえ



- セレクト条件：【Q8】で1と答えた方
- ①必須入力

**Q10** あなたは、風邪をひいていないのにこのようなゼーゼーやヒューヒューがあったことがありますか？  
【 必須入力 】

- 1. はい
- 2. いいえ

- ①必須入力

**Q11** あなたは、最近 12 ヶ月の間に 1 度でも胸のつまりを感じて目が覚めたことがありますか？  
【 必須入力 】

- 1. はい
- 2. いいえ

- ①必須入力

**Q12** あなたは、最近 12 ヶ月の間に 1 度でも息切れ発作で目が覚めたことがありますか？  
【 必須入力 】

- 1. はい

2. いいえ

- ①必須入力

**Q13** あなたは、最近 12 ヶ月の間に 1 度でも咳(せき)発作で目が覚めたことがありますか？

【 必須入力 】

1. はい
2. いいえ

- ①必須入力

**Q14** あなたは、今までにぜん息に罹(かか)ったことがありますか？

【 必須入力 】

1. はい
2. いいえ

- セレクト条件：【Q14】で1と答えた方
- ①必須入力

**Q15** あなたのぜん息は医師によって確認されましたか？

【 必須入力 】

- 1. はい
- 2. いいえ

- ①必須入力

016

あなたはこの1年間に「皮膚のかゆい状態」がありましたか

(1年以上前から引き続きかゆい場合も「はい」とお答えください)。

ここでいう「かゆい」というのは、しきりに皮膚を引っかいたり、こすったりしていることです。

【 必須入力 】

- 1. はい
- 2. いいえ

- ①必須入力

017

あなたはこの1週間に「皮膚のかゆい状態」がありましたか

(1週間以上前から引き続きかゆい場合も「はい」とお答えください)。

ここでいう「かゆい」というのは、しきりに皮膚を引っかいたり、こすったりしていることです。

【 必須入力 】

- 1. はい
- 2. いいえ



- ①必須入力



あなたは今日現在、肘(ひじ)のくぼみ、膝(ひざ)のくぼみ、

足首のまわり、首のまわり、目のまわり、耳のまわりのどこかの皮膚に湿疹

(皮膚が赤くなり、表面にふけ、かさぶた、みずぶくれ、かき傷などがみられたりすること)ができていますか。

【 必須入力 】

- はい
- いいえ

- ①必須入力



あなたはアトピー性皮膚炎になったことはありますか。

【 必須入力 】

- はい 今も医療機関で治療している
- はい 今は医療機関に行っていないが自分で対処している
- はい 今も症状はあるが、何も対処はしていない
- はい 以前、アトピー性皮膚炎だったが今は治った
- いいえ

- セレクト条件：【Q19】で1,2と答えた方
- ①必須入力
- ④4\_FA: 必須入力

- 排他選択肢:5. 特に使わないようにしている薬はない



いま、あなたは自分の意志で使わないようにしている薬はありますか。

あてはまるものすべてを選択してください。

【 必須入力 】

- 1. ステロイド外用薬
- 2. タクロリムス外用薬(商品名プロトピック)
- 3. 保湿剤外用薬
- 4. その他
- 5. 特に使わないようにしている薬はない

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。  
回答もれがないか確認し、よろしければ「送信」ボタンをクリックしてください。

**Q1** あなたの世帯全体の1年間の合計収入を教えてください。(○はひとつだけ)

1.	200万円未満
2.	200～400万円未満
3.	400～600万円未満
4.	600～800万円未満
5.	800～1000万円未満
6.	1000～1200万円未満
7.	1200～1500万円未満
8.	1500～2000万円未満
9.	2000万円以上
10.	答えたくない

**Q2** あなたの世帯は全員で何人ですか？(○はひとつだけ)

1.	1人
2.	2人
3.	3人
4.	4人
5.	5人以上

**Q3** あなたは、これまで少なくとも1年以上タバコを吸っていたことがありますか？  
 “はい”は1年間に少なくとも平均で1日1本の紙巻タバコ、  
 または週1本の葉巻を吸うことを意味しています。(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ

※(Q4は、Q3で「1.はい」を選択した方のみお答えください。)

**Q4** あなたは、現在タバコを吸っていますか？つい最近(例えば、1ヶ月程度前)まで吸っていた方は、“はい”を選んでください。(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ

- Q5 あなたの最終学歴について教えてください。  
 以下の中からもっともよくあてはまるものを選んでください。(○はひとつだけ)

1.	中学卒
2.	高校卒
3.	現在専門学校生
4.	専門学校卒
5.	現在短大生
6.	短大卒
7.	現在大学生
8.	大学卒
9.	現在大学院生
10.	大学院卒
11.	その他【    】

- Q6 あなたはこれまでどんな病気にかかったことがありますか？  
 あてはまるものすべてを選択してください。(○はいくつでも)

1.	高血圧
2.	糖尿病
3.	高脂血症
4.	気管支喘息
5.	アレルギー性鼻炎(花粉症を含む)
6.	アトピー性皮膚炎
7.	食物アレルギー
8.	スギ花粉症
9.	副鼻腔炎、蓄膿症、鼻茸
10.	過敏性腸症候群
11.	うつ病
12.	甲状腺疾患
13.	関節リウマチ
14.	この中にあてはまるものはない

**Q7** あなたは、花粉症を含む何らかの鼻アレルギーがありますか？(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ

**Q8** あなたは、最近12ヶ月の間に1度でも胸がゼーゼー、ヒューヒューしたことがありますか？  
“ゼーゼー”とは、笛を吹くような音で、高いあるいは低い場合もあり、  
またささやくように弱い場合もあります。(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ

※(Q9は、Q8で「1.はい」を選択した方のみお答えください。)

**Q9** あなたは、ゼーゼー、ヒューヒューしている時に  
少しでも息切れを感じたことはありますか？(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ

※(Q10は、Q8で「1.はい」を選択した方のみお答えください。)

**Q10** あなたは、風邪をひいていないのにこのようなゼーゼーやヒューヒューが  
あったことがありますか？(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ

**Q11** あなたは、最近12ヶ月の間に1度でも胸のつまりを感じて目が覚めたことがありますか？  
(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ

**Q12** あなたは、最近12ヶ月の間に1度でも息切れ発作で目が覚めたことがありますか？  
(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ



Q13 あなたは、最近12ヶ月の間に1度でも咳(せき)発作で目が覚めたことがありますか？  
(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ

Q14 あなたは、今までにぜん息に罹(かか)ったことがありますか？(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ

※(Q15は、Q14で「1.はい」を選択した方のみお答えください。)

Q15 あなたのぜん息は医師によって確認されましたか？(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ

Q16 あなたはこの1年間に「皮膚のかゆい状態」がありましたか  
(1年以上前から引き続きかゆい場合も「はい」とお答えください)。  
ここでいう「かゆい」というのは、しきりに皮膚を引っかいたり、こすったりしていることです。  
(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ

Q17 あなたはこの1週間に「皮膚のかゆい状態」がありましたか  
(1週間以上前から引き続きかゆい場合も「はい」とお答えください)。  
ここでいう「かゆい」というのは、しきりに皮膚を引っかいたり、こすったりしていることです。  
(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ

Q18 あなたは今日現在、肘(ひじ)のくぼみ、膝(ひざ)のくぼみ、足首のまわり、  
首のまわり、目のまわり、耳のまわりのどこかの皮膚に湿疹(皮膚が赤くなり、  
表面にふけ、かさぶた、みずぶくれ、かき傷などがみられたりすること)ができていますか。  
(○はひとつだけ)

1.	はい
2.	いいえ

**Q19** あなたはアトピー性皮膚炎になったことはありますか。(〇はひとつだけ)

1.	はい 今も医療機関で治療している
2.	はい 今は医療機関に行っていないが自分で対処している
3.	はい 今も症状はあるが、何も対処はしていない
4.	はい 以前、アトピー性皮膚炎だったが今は治った
5.	いいえ

※(Q20は、Q19で「1」もしくは、「2」を選択した方のみお答えください。)

**Q20** いま、あなたは自分の意志で使わないようにしている薬はありますか。  
あてはまるものすべてを選択してください。(〇はいくつでも)

1.	ステロイド外用薬
2.	タクロリムス外用薬(商品名プロトピック)
3.	保湿剤外用薬
4.	その他【                      】
5.	特に使わないようにしている薬はない

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業  
(難治性疾患等実用化研究事業  
(免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 免疫アレルギー疾患実用化研究分野))  
分担研究報告書

成人喘息の有病率、診断、治療行動に関する診療情報データの二次利用に関する研究

研究分担者 成人喘息・アレルギー性鼻炎調査グループ  
岡田千春 国立病院機構本部医療部 病院支援部長  
国立病院機構本部総合研究センター 臨床研究推進室長  
研究協力者 谷本 安 国立病院機構南岡山医療センター 臨床研究部長

研究要旨

気管支喘息の有症率、治療動向等を調査解析する戸別訪問による調査方法が個人情報保護法との関係で困難となる中、本研究では、新たな調査研究方法としてDPC、レセプトデータにとどまらずSS-MIX2ストレージを用いた電子カルテの診療情報の二次利用の可能性、有効性を検討した。研究対象4病院の外来、入院患者97,044名のうち、喘息の病名がありかつ喘息治療薬を使用しており喘息患者と同定される患者は1,268名であった。これらの患者において最も使用されていた喘息治療薬は、吸入ステロイドと長時間作用型β2刺激薬の合剤で60.1%の患者に使用されていた。次に多かった治療薬は、吸入短時間作用型β2刺激薬で55.6%の患者に使用されていた。また、解析期間とした1年間でこれらの患者の中で喘息の悪化のために入院した患者は1,268人中48人(3.79%)であった。さらに、入院した患者では外来時の吸入ステロイドの合剤、吸入短時間作用型β2刺激薬および内服ステロイド剤の使用頻度が高く、重症者において入院リスクが高い結果であった。電子的診療情報の二次利用は、喘息の有病率、治療法の解析においては有用であったが、SS-MIX2ストレージから抽出した電子カルテ情報は、各ベンダー、各病院での表記方法が異なっており二次利用にはさらなる検討が必要と考えられた。

A. 研究目的

近年の急速な都市化やライフスタイルの変化に伴って、気管支喘息をはじめ各種アレルギー疾患の増加が指摘されている。このような成人のアレルギー疾患に対する対策を確立するためには、患者の実態や治療法の変化を把握する調査が重要である。しかし、本邦においては小児喘息に対する調査は行われていたが、成人喘息患者の実態を調べる全国統一の疫学調査が行われることがなかった。このた

め、2006年および2011年に当研究の一環として全国10地点の住民を対象に調査票を用いた調査が行われた。この調査研究により、本邦の成人気管支喘息の有症率とその変化、また発症に関係する因子が明らかになった。しかし、住民を対象とした調査は、個人情報保護の観点から自治体の協力が得られなくなっており、今後の実施が極めて困難となっている。このような疫学研究における情報の取得が困難な問題を打開するための種々の方策が試み

られている。例えばランダム抽出法による電話調査やインターネット会員を対象とした調査方法などがある。しかし、それぞれ対象者の年齢の偏り、データを得られる対象者の行動様式の偏りなど得られたデータの普遍性に課題がある。そこで、本研究においては、病院管理や診療等に係るデータの二次利用を通じて必要な診療情報の抽出・算出可能性について検証するとともに、喘息患者の病状、治療法の病院間比較および年次縦断比較分析を行うことを目的とした。さらに、医学的貢献として、既存の病院管理データや診療データの二次利用の方法論が確立することによって、現在活用されている経営の視点だけでなく、医学的妥当性の検証や診療ガイドラインへの準拠度などといった医療の質の観点からの分析が可能となることも目的とした。

## B. 研究方法

対象患者は、研究対象機関（国立病院機構所属4施設）における、平成25年4月1日～平成26年3月31日の期間に外来を受診した患者、またはその期間に退院した患者とした。データの種類および範囲は、研究の許諾の得られた機関4病院の院内標準SS-MIX2ストレージに格納された情報から抽出された全入院・外来患者データおよびDPCあるいはレセプトデータを用いた。

電子的診療データより抽出する項目は、DPCデータにおいては医療資源を最も投下した病名および副病名が、レセプトデータにおいては主たる病名が喘息（気管支喘息、気管支喘息増悪など）を含む患者を抽出。その対象者で、入院の有無、1回の入院日数、入院病名（DPC）、副病名（DPC）、外来および入院中の処方された薬剤および注射、治療行為などを抽出した。なお、SS-MIX2ストレージには電子カルテ情報が標準的に抽出可能な状態で存在するため、

検査値等で抽出・分析可能かどうかの検討も併せて行った。

（倫理面への配慮）

研究計画は、国立病院機構の中央倫理審査委員会で議論され倫理面への配慮が適切であると認定され実施許可が得られている。全電子的診療データは匿名化を行った後、データベース構築のため収集されており個人情報保護されている。また、研究対象病院では院内に診療情報の二次使用について掲示され対象者への説明および包括同意がとられている。

## C. 研究結果

対象となった4病院のすべての入院および外来患者97,044人から、診療データを基に気管支喘息の診断名で抽出したところ1,481人（全患者の1.52%）が同定された。DPCにおいては医療資源を最も投下した疾患名か副病名から抽出しているが、レセプトでは主病名からの抽出となっているため過剰診断、いわゆるレセプト病名の危険性がある。そこで、この診断名で抽出された1,481例中で気管支喘息の治療薬が測定期間中に使用された症例を抽出し、その症例を気管支喘息患者として解析することでこのリスクを回避することとした。このプロセスにより1,481例から1,268例（全患者の1.31%）が抽出された。対象とした病院で最も喘息患者が少ない施設では57症例（施設全患者の0.3%）であり、最も多い施設では729症例（施設全患者の2.9%）となり各病院の診療機能によってばらつきのある結果であった。

喘息患者の外来における治療の解析では、表1に示すように、最も使用されていた薬剤は吸入ステロイドと長時間作用型β2刺激薬の合剤であった。全喘息患者の60.1%において使用されていた。特にその中でもドライパウダータイプの合剤がほぼ全てであり、全患者の